

会議議事録

(1) 会議の名称、開催日時等

件名	令和7年度 第2回 美瑛町郷土学館運営協議会会議
日時	令和8年3月26日(木) 午後1時30分～午後2時10分
場所	美瑛町郷土学館 2階 学習体験室
出席者	委員長 内藤 美佐雄 副委員長 藤原 悟 委員 東海 しのぶ、春澤 秀之 事務局 館長 才川 健一、次長 工藤 勝利、次長 荒明 慎久
傍聴	可能 傍聴者数：3名
問合先	美瑛町郷土学館 担当：荒明 電話：0166-74-6116

(2) 議事

議 題	
1 開会 2 町民憲章朗唱 3 委員長あいさつ 4 報告事項 (1) 令和7年度 郷土学館事業報告及び来館者状況 5 その他 (1) 令和8年度 事業計画について 6 閉会	
議事内容	
才川館長	1 開会 定刻になりましたので、令和7年度第2回美瑛町郷土学館運営協議会を開催します。
才川館長 全員	2 町民憲章朗唱 はじめに、町民憲章の朗唱を行います。起立をお願いします。 町民憲章朗唱
才川館長	3 委員長あいさつ 委員長が若干所用で遅れての参加になりますので、議題の4番からはじめさせていただきます。4番の報告事項につきまして議題に入りますので、進行を副委員長にお願いします。
藤原副委員長	委員長代行で進行させていただきます。

藤原副委員長	4 報告事項 それでは、報告事項の1番目、令和7年度郷土学館事業報告及び来館者状況について説明を事務局お願いします。
事務局	<u>報告事項 令和7年度事業報告及び来館者状況について、事務局より説明</u>
内藤委員長	説明の途中より、内藤委員長が来られる 代行のまま、進行をお願いします。
藤原副委員長	報告事項について事務局より説明がありました。ご質問等はありませんでしょうか。
内藤委員長	昨年度5万人を達成して、今年は何かセレモニーのようなものは予定していますか。
事務局	昨年度5万人を達成して、今年度の来館者は55,000人を超えています。次回セレモニーを予定するならば、10万人を達成したときと考えています。
内藤委員長	美瑛町に来られる観光客は多いが、美宙にどの割合で来館者がいますか。
事務局	インバウンドや外国の観光客がかなり来られているのは間違いのないのですが、それに混ざって日本人の方もいらっしゃっています。どのくらいの割合でというデータは取ってはないですけども、日本語で話しかけたら流暢な日本語でかえしてくださる外国の方もいれば、日本人ですよと言ってくださる方もいらっしゃるの、人数が多いことは喜ばしいことだと思います。 ただ町内の方のデータを今後アンケートなどでとった方がいいというご意見をいただいているので、それについては新年度早い段階で何らかの形で実現できたらと思っています。
藤原副委員長	それでは無いようですので、報告事項については承認するという事によろしいでしょうか。
全委員	同意
藤原副委員長	ありがとうございます。
藤原副委員長	5 その他 令和8年度 事業計画について事務局より説明をお願いします。

事務局	令和 8 年度事業計画について、事務局より説明
藤原副委員長	ご説明のありました事業計画につきまして、何かご質問・ご意見はございませんか。
東海委員	<p>昨年のお美宙まつりで凧あげと万華鏡作りを行ったということで、だんだん子供たちが凧あげをするシーンというのが見られなくなってきているので、こういう形で実際に子供たちが昔の遊びを体験することはとても大事だと思います。今後は一つは新しいもので良いですが、もう一つは昔懐かしい遊びを取り入れてほしいと思います。</p> <p>また外国の方の来館者が結構な数いらっしゃるということで、日本の文化を紹介するというところで折鶴コーナーを作ってみるなどはいかがでしょうか。</p> <p>いろんな形で工夫されて毎年企画展等を計画していただいて、大変ありがたいなと思いました。ぜひ、8年度についてもいろんな形で町民を含めいろんなことができるような、郷土学館であってほしいと思います。以上です。</p>
藤原副委員長	ありがとうございます。
事務局	<p>凧あげに関しては、今年初めてやったものですが、丸山通と役場のあたりは電柱がないので、とてもやりやすい環境でした。凧作りからあげるところまでやってみましたが、思いのほか時間がかかりましたが、すごく好評でした。当日ちょうど風が良かったですが、自然現象に左右されない遊びをご提案頂けるとありがたいです。また他のものを考えていきたいと思います。</p> <p>インバウンド方に対する折鶴体験などに対しては、昔キッズコーナーで折り紙体験とかを考えていましたが、職員を1人配置することが難しく、お子さんであれば親御さんと一緒に作ることができると思いますが、何か体験ができますと掲示をして必要な時にだけ職員に声がけを頂いて実施できるようなことを今後検討したいと思います。</p>
東海委員	少ない職員の中でなかなか難しいこともあると思いますが。
事務局	折り紙が得意な方を紹介して頂ける、または郷土学館のボランティアに募集頂けるとありがたいです。
藤原副委員長	2月21日の美宙まつりのボランティアとして参加させていただきましたけれど、なかなか楽しいプログラムだったと思います。さらに充実していくことが望まれると思いますが、次は子どもた

事務局	<p>ちばかりではなくて、一緒に連れてこられた保護者も、親子一緒に体験できるようなプログラムがあったら楽しいかと感じました。</p> <p>昨年度は火鉢を使って、干し芋を焼くなど少ない人数でたくさんのプログラムを行いました。難しい面もありまして、本年度はカルタ大会と凧あげ、万華鏡、雪の結晶観察の4本立てで、職員だけではなく、今後もボランティアの方に手伝っていただきながら充実した企画をやればと思います。</p>
藤原副委員長	<p>よろしく申し上げます。 他になにかありませんでしょうか。</p>
春澤委員	<p>2016年開館でしたが、2026年の10周年に何かイベントを開催する企画はありませんか</p>
事務局	<p>来館者5万人・10万人でのイベントだけで、10周年のイベントは計画していませんでした。現状の予算内で何か考えてみたいと思います。</p>
内藤委員長	<p>明德小学校の閉校に関して郷土学館の対応を教えてください。</p>
事務局	<p>明德小学校の閉校に関して現段階では特に依頼を頂いていないですが、閉校になった学校の中に保管されている学校の歴史とかに関するものは今後郷土学館で保管になると思います。教育委員会と打ち合わせが必要になります。</p> <p>最後に運営協議会の視察研修を第1回目の会議において、初山別あたりでと計画してお伝えしていましたが、ジオパーク・星空の街青空の街の2つの全国大会の開催や、視察候補先の冬期休館などで日程調整が難しく今年度は実施できませんでした。</p>
藤原副委員長	<p>郷土史料保存会でも施設見学をしています。冬期休館施設が多かったです。メンバーに農業者がいて、農作業が終わってから実施すると決めています。そうすると冬期休館施設が結構ありました。</p> <p>来年度は時期も検討させて計画をして頂ければと思います。</p>
内藤委員長	<p>ゴミとして捨てられるものに資料になるものがあるのでは？</p>
事務局	<p>本年度も寄贈をしていただきましたが、大きなものに関しては保管場所がないことと同型についてはお断りしています。しかし、可能な限り収集はしていきます。本年度ヘルシーマラソンのオレンジカードなど保管場所の取らないものは寄贈頂いています。</p>

藤原副委員長	それでは、本日の会議終了させていただいてよろしいでしょうか。
全委員	同意
藤原副委員長	新年度の事業計画もまだ固まっていないようですので、今後検討しながら進めて頂ければと思います。以上をもちまして令和7年度第2回郷土学館運営協議会会議を終了します。
	以上